

## 朝の礼拝

聖書 ヨハネによる福音書 3章1～9節 (新約聖書 167頁)

1 さて、ファリサイ派に属する、ニコデモという人がいた。ユダヤ人たちの議員であった。2 ある夜、イエスのもとに来て言った。「ラビ、わたしどもは、あなたが神のもとから来られた教師であることを知っています。神が共におられるのでなければ、あなたのなさるようなしるしを、だれも行うことはできないからです。」3 イエスは答えて言われた。「はっきり言うておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。」4 ニコデモは言った。「年をとった者が、どうして生まれることができますでしょうか。もう一度母親の胎内に入って生まれることができるのでしょうか。」5 イエスはお答えになった。「はっきり言うておく。だれでも水と霊とによって生まれなければ、神の国に入ることはできない。6 肉から生まれたものは肉である。霊から生まれたものは霊である。7 『あなたがたは新たに生まれねばならない』とあなたに言ったことに、驚いてはならない。8 風は思いのままに吹く。あなたはその音を聞いても、それがどこから来て、どこへ行くかを知らない。霊から生まれた者も皆そのとおりである。」9 するとニコデモは、「どうして、そんなことがありえましょうか」と言った。

## 風に吹かれて

男子校に奉職していた時、夏の海外研修でオーストラリアのゴールドコーストへ約3週間滞在しました。南半球ですから、生徒たちは毎日ホームステイ先から学校に通い現地の生徒たちと共に学校生活を送りました。滞在中、アクティビティで生徒たちと共に初めてヨットを操舵する体験ができました。

岸辺で水着の上にライフジャケットをつけ、ヘルメットをかぶり、3人1組になって小さなヨットが与えられ、簡単な指導を受けただけで海に出ました。最初は風をうまく捕らえられず岸辺の近くでぐるぐる回ったりしていましたが、少しずつ沖へ散っていきました。私も生徒と一緒にヨットを操舵してみました。右手で舵を握

り、そしてセール（帆）が風を受けるように左手にセール操るロープを握ります。もちろんバランスを崩して転覆するヨットもありましたが、みんな笑ってはしゃいでいました。私もすっかり童心に帰ってしまいました。

ヨットは風によって進みます。でも風は見ることはできません。イエス様がニコデモに言っていたように、本当に風はどこから来て、どこへいくのかわかりません。でもセールが風を受けて微妙にはためき、音を立て始め、風を受けたセールが膨らむとセールが受けた風の力がロープからこの左手に力強く伝わりました。そしてぐっとロープを引けば引くほど、ヨットは波しぶきを立てて前へ前へとどこまでも進んでいくのでした。

私たちは神の国を見るために生まれてきました。神様の愛を信じるために生まれてきました。目に見えない風を受けてヨットが進むように、私たちは目に見えない神様の導き、励ましを受けて互いに愛し合うのです。神様に選ばれ、英和に集められ、出会い、目に見えない風に吹かれてこの一年も共にセーリングしてきました。今、皆さんはその航海に一区切りをつけて、また新たな風を受けて航海を続けるのです。

しばらく黙祷しましょう。

祈禱 祈りましょう

私たちを愛し、励まされる主よ。

あなたは「人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない」、そして「風は思いのままに吹く」と言われました。どうか今日一日もあなたの風を受けて互いに愛し合い、すべてをあなたに委ね、祝福のうちに進ませて下さい。

主イエス・キリストの御名によってお願い致します。アーメン